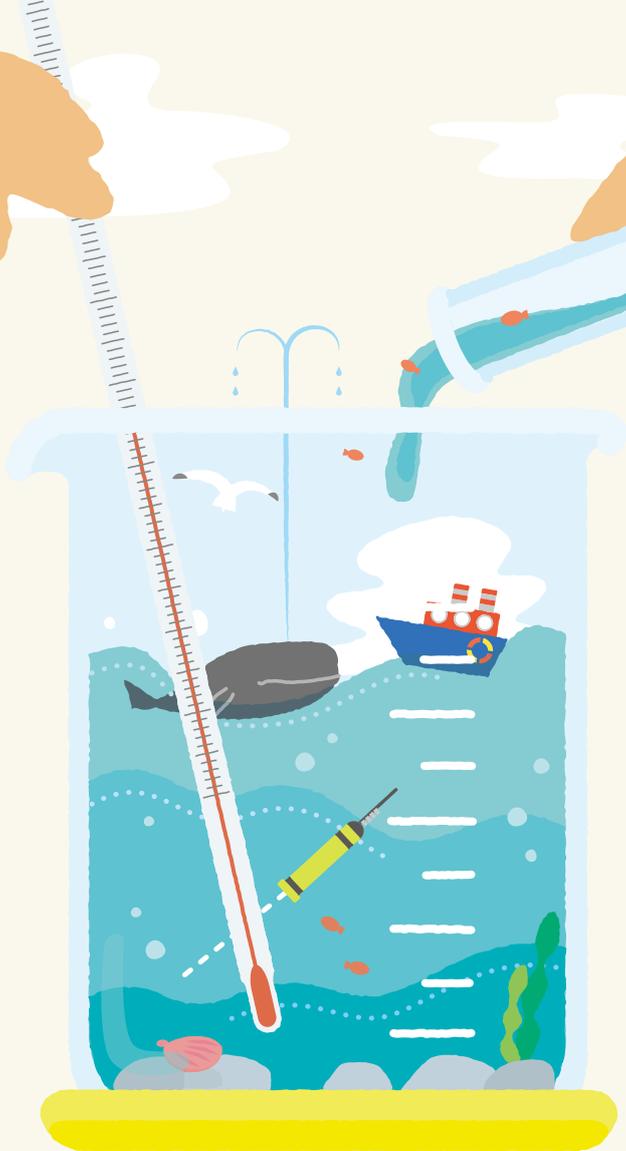


海 は人間を含む多くの生きものが暮らす環境の形成に深くかかわっています。しかし、日頃それを意識することも、学校で海を取り上げる機会も、ほとんどないと思います。

こ の講演会では、海の専門家が、いろいろな切り口で海についてわかりやすく解説します。2000年に始まった国際アルゴ計画のもと、世界の海を常に観測している約4000台の小型自動観測ロボット「アルゴフロート」、海と天候・気候の関わり、身近な水産資源に関わる海の環境といった話題から、私たちの暮らしと海とのつながりを感じられることでしょう。各講演や実演・討論をとおして、海を授業で取り上げたい教育関係の方々や、海に興味のある方々に役立つ多くのアイデアを提供します。



講演テーマ

講演 1

世界の海をはかるロボットたち
—アルゴ計画—
ハワード・フリーランド
国際アルゴ計画 ディレクター

講演 2

海と気候の深い関係
—暮らしにつながる海洋観測—
中村辰男
仙台管区気象台 海洋情報調整官

講演 3

海洋のすがたと恵み
—生態系のなかの私たち—
奥西 武
水産総合研究センター東北水産研究所
海洋動態グループ長

実演

きょうのアルゴの活躍
—世界の海の観測ロボットを見てみよう—
細田滋毅
海洋研究開発機構
海洋循環研究グループリーダー代理

総合討論

海のなぜ? どうして?

入場無料
定員 100名
先着順定員締め切り

海をはかる

～ 海洋観測と私たちの暮らし～

日時

2016年3月26日(土)
9:30～15:00 (受付9:15)

会場

東北大学大学院理学研究科
青葉サイエンスホール

主催: 東北大学大学院理学研究科 東北大学災害科学国際研究所
共催: 仙台管区気象台 国立研究開発法人水産総合研究センター東北水産研究所
東北大学グローバル安全学教育研究センター
後援: 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 日本海洋学会 公益社団法人日本気象学会

お問い合わせ

東北大学大学院理学研究科 地球環境物理学講座
TEL: 022-795-6527 FAX: 022-795-6530
担当: 須賀

海をはかる

～海洋観測と私たちの暮らし～

プログラム



- 9:30～ 開会のあいさつ、趣旨説明
- 9:40～ **講演 1** 「世界の海をはかるロボットたち —アルゴ計画—」
ハワード・フリーランド 国際アルゴ計画 ディレクター
解説: 須賀利雄 東北大学大学院理学研究科・災害科学国際研究所 教授
- 10:20～ ミニ質問コーナー
- 10:40～ **講演 2** 「海と気候の深い関係 —暮らしにつながる海洋観測—」
中村辰男 仙台管区気象台 海洋情報調整官
- 11:10～ ミニ質問コーナー
- 11:30～ **講演 3** 「海洋のすがたと恵み —生態系のなかの私たち—」
奥西 武 水産総合研究センター東北水産研究所 海洋動態グループ長
- 12:00～ 午前のまとめ
- 12:20～ 昼食休憩 展示見学時間
- 13:30～ **実演** 「きょうのアルゴの活躍 —世界の海の観測ロボットを見てみよう—」
細田滋毅 海洋研究開発機構 海洋循環研究グループリーダー代理
- 14:00～ **総合討論** 「海のなぜ? どうして?」
- 14:45～ 閉会のあいさつ

会場までのアクセス



会場

東北大学大学院理学研究科
青葉サイエンスホール

- [地 下 鉄] 東西線『青葉山』下車
北1番出入口から徒歩2分
- [タクシー] JR仙台駅から約15分

※会場に駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

- 東北大学キャンパスは全面禁煙です。喫煙スペースはありません。
- 本講演会では昼食・軽食の提供はいたしておりません。
- 会場内は飲食禁止です。ホール前ロビーでお願いいたします。
- キャンパス内 北青葉山厚生会館 食堂をご利用ください。

FAXまたはWebよりお申し込みください

参加申込書

FAX送信先 ▶ 022-795-6530 東北大学地球環境物理学講座

氏 名

学校名

連絡先 TEL

FAX

E-mail

参加希望
○をしてください

午前の部

午後の部

午前・午後とも

右のWEBサイトからもお申し込みいただけます ▶ <http://www.pol.gp.tohoku.ac.jp/pol/umi/>

ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき厳重に管理致します。本講演会に関するご案内・お問い合わせ、および講演会報告用統計資料にのみ使用します。